



杉並区

読書の楽しみが広がる交流空間として

2 . 9 . 5
杉並区広報課

杉並区立中央図書館がリニューアルオープンしました

9月5日（土）杉並区立中央図書館（荻窪3-40-23）が、大規模改修を終えリニューアルオープンしました。館内のレイアウトを一新し、西側外溝にはウッドデッキの「本の広場」を整備しました。

中央図書館は、昭和57年に建設され、文化都市にふさわしい規模と機能を備えるセンター図書館として、多くの区民に利用されてきました。築38年を迎えて老朽化した設備改修に加え、今日の図書館サービスのあり方を踏まえた大規模リニューアルを実施しました。

改修に先立ち、区民アンケートや公募によるワークショップなどを行い、区民意見を反映しています。

1階には、特に多くの希望が寄せられたカフェを設け、くつろいだ雰囲気の中で読書や交流を楽しめる空間をつくりました。

また、学習に活用できる調べものコーナー、10代の読書活動の普及促進に向けたヤングアダルトコーナーを新設しました。

日本を代表する建築家、黒川紀章の設計によるアルミとガラスで構築されたデザイン性の高い外観はそのまま維持しながら、外構にはウッドデッキを敷設した「本の広場」を整備しました。既存樹木や隣接する読書の森公園との一体感が高まり、緑に包まれながら自由な雰囲気の中で本とふれ合うことのできる図書館に生まれ変わっています。

本日、リニューアルオープンした中央図書館には、オープンを待ちわびていた地域の方々、親子連れから高齢者まで幅広い年齢層の方々が訪れていました。利用者は、「明るく開放的な図書館になり、カフェもおしゃれで居心地がいいですね。」「子どもが公園で遊んでいるのを見守りながら、緑の中で読書を楽しむことができるのも魅力ですね。」と話していました。



【問い合わせ先】

杉並区立中央図書館：03-3391-5754
総務部広報課：03-3312-2111（代表）